

様式1(主な取組)

活動指標名	文化人材と観光分野等の異分野との相互交流・連携機会の創出				R2年度			R2年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	実施	実施	実施	実施	—	—	0.0%	9,276	大幅遅れ	活動概要 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の影響により、観光客誘客のPR及び舞台公演の実施が難しい状況下にあったため、舞台公演等の自粛期間中において、実演家やテクニカルスタッフを活用し、沖縄の伝統芸能分野における広報用映像や多言語字幕等のソフトを作成した。 進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果 上演機会の多い演目について、広報用映像や多言語字幕等のソフトを作成するなど観光客の沖縄の芸能に対する認知度や理解度を高めるための取り組みを行った。
活動指標名	コロナ禍を踏まえた代替となる取組の実施				R2年度					
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	—	—	実施	—	100.0%			
活動指標名					R2年度					
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
(2)これまでの改善案の反映状況										
令和2年度の取組改善案						反映状況				
<ul style="list-style-type: none"> 県内各地で実施されている類似的取り組みを行っている自治体や団体と意見交換を行うなど連携を図り、観光誘客につなげる。 						<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の影響により、観光客誘客のPR及び舞台公演の実施が難しい状況下にあったため、舞台公演等の自粛期間中において、実演家やテクニカルスタッフを活用し、沖縄の伝統芸能分野における広報用映像や多言語字幕等のソフトを作成した。 				



様式1(主な取組)

3 取組の検証 (Check)

(1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

○内部要因

・観光誘客を目的とした沖縄の文化を活かした類似的な舞台公演が県内各地で実施されつつある。

○外部環境の変化

・「文化観光」が沖縄の観光メニューの一つとして十分に認知されていないと考えられる。

(2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

・県内各地で実施されている類似的取り組みと連携・情報共有を図る必要がある。

4 取組の改善案 (Action)

・県内各地で実施されている類似的取り組みを行っている自治体や団体と意見交換を行うなど連携を図り、観光誘客につなげる。